



## よ坊さんだより

▼22▲

なものがブラーク（歯垢）です。これが、歯周ポケットに残っていると炎症を引き起こし、歯肉が腫れ、歯槽骨が溶けたりするので、歯磨きなどによりお口の中に残さないことが大切です。このブラークが数週間にわたり数ヶ月間、歯の表面に付着したままであると唾液中のカルシウム成分などがこれに吸着し、石のように固く、強固に歯にこびり付きます。これが「歯石」で、歯石が付着することにより、歯周病を悪化させます。

正しくブラッシングを行うことで歯垢を取ることがで

きますが、歯石は歯ブラシで除去することができませ

ん。

お口の中には何百種類とも言われているさまざまな細菌が存在しています。体に害を及ぼさない善玉菌と書を及ぼす悪玉菌があり、歯周病とは悪玉菌である歯周菌が感染することによつて起つる病気です。

感染する場所は、歯の周りにある歯肉（歯ぐき）や歯槽骨（歯を支える骨）、ケットの中に生息しています。

### 歯周病②

その部分から発生すると言られています。そして歯周病菌の多くはこの歯周ポケットの中に生息していま

す。

さらに歯周病を悪化させる要因として、喫煙、歯並み、かみ合わせ、歯ぎしりなどがあります。そのほか糖尿病に代表される全身疾患などがありますが、まずはかかりつけの歯科医院で診てもらうことが大切です。

員 久米博文

（京都府歯科医師会広報室  
科医師会のイメージキャラクターです。）